

表紙物語

今月の表紙は、相馬管内で実りの秋を間近にした稲とそれを見守る岩木山の風景である。

稲刈り目前であり、りんごは収穫最中ということで、管内の農作業中の複数の園地にお邪魔した。

りんごはつがる、きおうなどが収穫真っ最中であり、取材時の気温は35℃と残暑が厳しい状況であった。生産者の皆さんは「暑くて大変だが、美味しいりんごを食べてもらうには今頑張るしかない。」と自分を奮い立たせていた。

お邪魔した園地では熱い中慌ただしく作業しており、そんな中でも取材に対して笑顔で対応して頂いた。

毎年秋季が近づくと管内の風景が変化し、様々な果実や稲などにより色が現れる。

ラストサポートを迎える農作業を最後までサポートできるように今後も協力していきたい。



真っ赤に色付いた「つがる」



厳しい暑さの中早々と収穫作業を行う生産者



「まんずあつっいっきゃな〜」



適期収穫を話し合いながら作業

JA相馬村広報

りんごの森

2020.9 Vol.458

■発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497

■編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp

■発行日
2020年9月15日

JA 相馬村概況

〈令和2年8月末日現在〉

組合員数…………… 867人
（うち准組合員数 …… 369人）
出資金…………… 620,880千円
貯金額……………9,462,620千円
共済保有高……………3,292,385万円